

弊社對工員達の要求問題交渉の經過並に結果の大要左記（註）の通りであります直接間接御心配を懸けまして誠にあり難ふ存じました取敢へず御挨拶申し上げます。

先月の十日に、諸君一同の名で、會社に對し、六項目に亘る要求書が提出されましたが、會社では色々と研究したり相談したりした結果、會社の今の状態では、さても、諸君の御希望に副ふ譯に參らぬといふ事になりました。

要求を提出さるゝについては、諸君の立場として、事情まことに己むを得ないものがあつたでせう然し諸君の御希望通りにしますと、會社は實際立ち行かなくなり、之には會社も困るし、従つて諸君も大變御困りの事と思つて、氣の毒乍ら御斷りをする決心を致しました。

折柄、諸君御承知の通り、我國の財界未曾有の大混亂が起りました、之はいはゞ經濟的國難といふべきものであつて、實に容易ならん事であり、之によつて我國の社會上、産業上實に甚大なる影響を及ぼし人心は大不安に驅られました。

そこで會社は、つくづく考へました、もし、この非常の際に要求問題を中心として、諸君と會社の間に、紛争でもあると、實に、大變な影響を及ぼすもので、不安な社會状態を一層不安にするものでありませうから、この際は、從來の行懸りを一切棄て、要求は無條件で撤回するか若くは工場課長に無條件で一任して戴き、そして、事を平和の裡に解決し、我國家社會に迷惑を掛けない様にしたものだと、並木工場課長が諸君の代表者と會つて誠意を披瀝して、熱心に、勧めたのです。

所が、諸君は、折角出したものだから、そんなに簡單には扱ひ兼ねると主張して、却々會社の希望を容れてくれません、そこで、遂に要求を中心として諸君と交渉することになり、會社では、萬般の事情を斟酌參考研究した上で、會社の經營上應じ得べき最大限度を申上げて、協調を願つたのですが又諸君に容れられませんが、そのうち諸君は大會を開いて、もし會社が、いふ事を聞いてくれなければ、最後の手段に訴へよといふ議論も出たとかいふ話で、會社では、實に困つたものだと、心を痛めて居りました。